

1

- 問1 (1) エ (2) エ 問2 (1) イ (2) ア
- 問3 (1) フェーン 現象 (2) ウ 問4 イ
- 問5 (1) 横浜 市 (2) イ 問6 (1) ア (2) ウ
- 問7 (1) 機械 イ せんい オ (2) ア・ウ 問8 (1) イ (2) ウ
- 問7(1) 完答 問7(2) 順不同・完答
- 問9 (1) ウ (2) 明石海峡大橋 問10 エ 問11 イ 問12 エ

2

- 問1 A おうう 山脈 B 最上 川 C 仙台 平野
- 問2 (1) 41.6 % (2) 耕地整理 (3) やませ (4) エ
- 問2 (2) 「区画整理」も可
- 問3 (1) 津軽 平野 (2) イ 問4 (1) 小岩井 農場 (2) オ
- 問5 (1) 三陸 海岸 (2) ウ (3) 潮目 (4) あ
- 問6 (1) イ (2) ア (3) エ 問7 祭り エ 県 あ
- 問7 完答
- 問8 白神 山地

配点：1 各3点 2 各2点 ※下線部：漢字・ひらがな・カタカナ指定

【解説】

- 1 問1 (1) 2018年現在、札幌市の人口は195万人で、東京23区 (940万人)、横浜市 (374万人)、大阪市 (270万人)、名古屋 (229万人) について第5位です。ア：浜松市 (81万人) イ：堺市 (84万人) ウ：北九州市 (96万人)
- (2) 現在政令指定都市を持たないのは四国地方だけです。中国地方では広島市と岡山市が政令指定都市です。
- 問2 (1) ア：石炭の輸入先 ウ：液化天然ガスの輸入先 エ：石油の輸入先
- (2) ア：新潟市は食料品工業 (米菓) がさかんな都市です。
- 問4 ア：情報通信機械や電子部品が多いことから長野県 イ：印刷の割合が高いことから東京都  
ウ：輸送用機械の割合が高いことから神奈川県 エ：食料品の割合が高く、パルプ・紙などから北海道
- 問5 (2) ア：埼玉県 ウ：大阪府 エ：奈良県
- 問6 (1) イ：静岡県では、県庁所在地の静岡市よりも浜松市の方が人口が多い。  
ウ：静岡県内を通過しているのは東名高速道路。名神高速道路は愛知県小牧市と兵庫県西宮市を結んでいます。  
エ：静岡県を流れる日本三大急流は富士川です。
- (2) ウ：富士市は富士川の水を利用した紙・パルプ工業がさかんです。
- 問7 (1) ア：金属工業 ウ：化学工業 エ：食料品工業
- (2) 現在 (2018年) 日本の自動車生産台数は、中国、アメリカに次いで世界第3位です。
- 問8 (1) ア：工場数 ウ：出荷額 (2) ア：せんい工業 イ：金属工業
- 問9 (1) イは機械工業の割合が60%以上であることから中京工業地帯、ウは金属工業の割合が高いことから阪神工業地帯、エは食料品工業の割合が高いことから北九州工業地帯となり、残りのアが京浜工業地帯となります。
- 問10 ア：「阿波踊り」は徳島県で行われます。福岡県では「博多どんたく」や「祇園山笠」などが行われます。  
イ：北九州市はかつては100万人以上の人口を有しましたが、産業の衰えから現在は100万人を下回っています。  
福岡市は九州地方最大都市で、現在153万人もの人口を有しています。  
ウ：久留米市はゴムの生産がさかんですが、ゴム工業は化学工業に分類されます。
- 問11 ア：熊本市は人口100万人未満の政令指定都市です (人口：73万人)。  
ウ：八代平野では、米とい草の二毛作がさかんです。 エ：九州地方最高峰は屋久島にある宮之浦岳です。
- 問12 アは現在最も発電量が多い火力発電、イは2011年の東日本大震災の影響で発電量が激減した原子力発電、ウは自然エネルギーの中で現在最も発電量が多い太陽光発電、エは自然エネルギーの中で早い段階から実用化されていた地熱発電となります。
- 2 問2 (1) グラフ中 ア：東北地方 イ：関東・東山地方 ウ：北陸地方 エ：九州・沖縄地方
- (4) ななつぼしは北海道での栽培がさかんです。福島県はコシヒカリの栽培が最も多くなっています。
- 問5 (4) 青森県にある八戸港の説明です。
- 問6 (2) 2018年11月末現在の伝統的工芸品の数は232品目となっています。
- (3) 大館曲げわっぱは秋田県、南部鉄器は岩手県、会津塗は福島県の伝統的工芸品です。また、青森県は津軽塗、宮城県は鳴子こけしが伝統的工芸品に指定されていることも覚えておきましょう。